

令和 2 年 度

瑞穂町予算（案）の概要

令和 2 年 2 月

1 予算編成の考え方

国内経済は、雇用・所得環境の改善が続く中で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されます。また、国は「経済財政運営と改革の基本方針2019」を踏まえ、引き続き「経済財政運営と改革の基本方針2018」で示された「新経済・財政再生計画」の枠組みの下、本格的な歳出改革に取り組むとしています。

令和元年度の瑞穂町の歳入は、個人町民税、法人町民税とも前年度決算と同程度の決算を見込んでいます。令和2年度の歳入見込みも、令和元年度と同程度を見込んでいますが、引き続き普通交付税不交付団体となるものと思います。

歳出においては、新庁舎建設事業は令和2年度で完了しますが、令和元年10月1日からの消費税増税や、台風第19号に対する復旧工事等に要する歳出額の増に加え、区画整理事業等の普通建設事業、公共施設改修等及び社会保障の必要経費が膨らむことから、歳出超過になるものと予測しています。このような中、歳入経費を補うため、各種事業に関する国及び東京都の補助金の確保等、今後も継続して財源確保に努めるとともに、事業の廃止・統合を含めた徹底した歳出削減を行わなくてはなりません。

その上で、国及び東京都の動向や町民ニーズ等の情報収集に努め、的確に対応していく必要があります。

以上のことを踏まえつつ、超少子高齢社会の進展に対応する各種施策、地域の特色を考慮した地域オーダーメイドの実現等を視野に入れ、今進めるべきことを見極めるとともに、効率的で実効性の高い施策を構築することを基本としました。

令和2年度予算（案）に掲げる施策について、ここでは中心的事項の概要をお示しいたしますが、個々の内容につきましては6ページ以降をご参照願います。

「健康で元気なみずほ」を目指し、保健・福祉分野の施策を包括する地域保健福祉計画を改定し、超少子高齢社会における課題に対応するための施策をとりまとめます。

小さな子どもから高齢者まで健康で暮らせるよう、任意予防接種を促すため、その費用に対する助成対象を一部拡充します。また、保健師及び管理栄養士による各地域での保健活動を更に強化し、病気の予防や地域内での孤立防止を図る一方で、住民自らの健康づくりに活用いただくため、ポケットパークに健康器具を設置します。

高齢者の支援では、令和3年度から開始する高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画を改定するとともに、地域包括ケアシステムの一端を担う高齢者支援センターの更なる強化を図ります。また、地域住民の協力を得て、認知症にかかった高齢者を見守る仕組みを開始します。主に障がい者支援として、障害福祉計画及び障害児福祉計画の改定に取り組むとともに、昨年10月に開設した「権利擁護センターみずほ」の事業を通じて、判断能力が十分でない方が不利益を被らないように支援を進めます。

子育て支援では、特に保育園の「待機児童0」の達成を目指すとともに、また、学童保育クラブの「待機児童0」対策にも取り組みます。さらに、あすなる児童館等複合施設の空調機能復旧工事を行います。また、10月には義務教育就学児医療費助成制度の所得制限を撤廃します。

「一人ひとりが輝くみずほ」を目標として、子どもたちの学力向上のため、これまで取り組んできたフューチャースクール（補習教室）を改善し、児童・生徒の学力定着の環境づく

りを更に推進します。また、ICT機器を活用した教育活動を実施するための環境整備を引き続き進めるほか、全小・中学校施設の長寿命化を効率的かつ計画的に実施するために、長寿命化個別計画を策定します。加えて、住民の快適な学びの環境を整えるため、図書館改修の実施設計に入り、工事に着手します。

「魅力ある温かいみずほ」を目指して、地域の活性化として、町内会等の地域づくり事業の支援や町内会加入促進のほか、多世代間の協力と交流を促す事業の推進に努めます。産業振興に当たっては、施策の創意工夫に努め、都市農業活性化に向け、意欲ある就農者への支援を図るほか、農業振興計画を改定します。また、関係機関と連携し、企業の経営状況の把握と課題解決支援を継続するとともに、産業振興ビジョン及び工業振興計画を改定します。

令和2年度は、昭和15年に瑞穂町が誕生し、昭和33年の元狭山村との合併を経て、80周年となることから、「MIZUHO 2020記念事業」を展開する経費を見込んでいます。

「安全安心やさしいみずほ」を目標として、地域防災計画を改定します。また、防災行政無線のデジタル化を進めるほか、犯罪抑止及び事件発生時の早期解決を目的として、計画的に防犯カメラを増設します。加えて、特殊詐欺事件を抑止するため、自動通話録音機を貸与する制度を構築します。

「快適で美しいみずほ」の実現の起爆剤となる、多摩都市モノレールの箱根ヶ崎方面延伸に、東京都がその一歩を踏み出すこととなりました。早期開業を一層精力的に働きかけるとともに、町が負担する財源確保に取り組みます。また、土地利用と都市基盤整備等の在り方を示す都市計画マスタープランの改定を行います。地域公共交通の在り方について、検討を加速させ、効果的な交通施策を導き出します。

総合計画を推進し、自立した町の形成のために、令和元年度に実施した基礎調査及び住民意識調査の結果を踏まえ、次期長期総合計画を策定します。

2 予算額及び内容

令和2年度の一般会計予算規模は、144億3,900万円で、令和元年度当初予算166億3,100万円に比べ、21億9,200万円、13.2%の減となりました。新庁舎建設、町営東長岡住宅（3～5号棟）外壁等改修工事等、大規模な建設事業等が終了したことにより予算額が減となったものです。なお、町税については全体で67億1,974万6千円、前年度比2億4,461万9千円（3.5%）の減額を見込みます。

また、一般会計と特別会計を合わせた単純合計は222億5,422万2千円で、令和元年度当初予算額250億2,177万8千円に比べ、27億6,755万6千円、11.1%の減となりました。それぞれの会計別予算額は下表のとおりです。なお、下水道事業会計は、令和2年度から公営企業会計に移行することに伴い、特別会計から除いて記載しました。

（単位：千円、%）

会 計 名		令和2年度	令和元年度	増減額	増減率
一 般 会 計		14,439,000	16,631,000	△ 2,192,000	△ 13.2
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	3,541,352	3,742,192	△ 200,840	△ 5.4
	駅西土地区画整理事業	1,116,854	1,534,152	△ 417,298	△ 27.2
	介 護 保 険	2,393,679	2,382,127	11,552	0.5
	後 期 高 齢 者 医 療	737,224	704,496	32,728	4.6
	殿ヶ谷財産区	4,121	4,165	△ 44	△ 1.1
	石畑財産区	13,514	14,174	△ 660	△ 4.7
	箱根ヶ崎財産区	7,700	8,686	△ 986	△ 11.4
	長岡財産区	778	786	△ 8	△ 1.0
	小 計	7,815,222	8,390,778	△ 575,556	△ 6.9
合 計		22,254,222	25,021,778	△ 2,767,556	△ 11.1

下水道事業会計	令和2年度	令和元年度	増減額	増減率
収益的収入	1,280,925	—	—	—
収益的支出	1,196,885	—	—	—
資本的収入	444,138	—	—	—
資本的支出	608,363	—	—	—

※下水道事業会計は公営企業会計に移行しました。

3 歳入の状況（一般会計：主なもの）

（1）町税

町税総額67億1,974万6千円を見込むもので、前年度比2億4,461万9千円、3.5%の減となっています。

（2）地方譲与税

地方揮発油譲与税、自動車重量譲与税、地方道路譲与税及び森林環境譲与税で、総額8,564万1千円を見込むもので、前年度比777万円、10.0%の増となっています。

（3）利子割交付金

580万円を見込むもので、前年度比50万円、7.9%の減となっています。

（4）配当割交付金

3,030万円を見込むもので、前年度比190万円、5.9%の減となっています。

（5）株式等譲渡所得割交付金

1,670万円を見込むもので、前年度比390万円、18.9%の減となっています。

（6）法人事業税交付金

2,970万円を見込むもので、令和2年度から新規に交付されるものです。

（7）地方消費税交付金

8億3,930万円を見込むもので、前年度比1億9,410万円、30.1%の増となっています。（社会保障財源化分の充当状況については4ページ参照）

（8）環境性能割交付金

2,040万円を見込むものです。令和元年10月から新規に交付された交付金のため、前年度当初比では、皆増となっています。

（9）国有提供施設等所在市町村助成交付金等

8億1,516万6千円を見込むもので、前年度比4,364万1千円、5.7%の増となっています。

（10）地方特例交付金

3,490万円を見込むもので、前年度同額となっています。

（11）地方交付税

特別交付税100万円を見込むもので、前年度同額となっています。なお、普通交付税は不交付を見込んでいます。

（12）国庫支出金

19億3,234万7千円を見込むもので、前年度比3,998万円、2.1%の増となっています。児童館等複合施設空気調和設備機能復旧工事費補助金、防災行政無線デジタル化事業補助金などの増額が主な要因です。

（13）都支出金

23億109万2千円を見込むもので、前年度比1億1,297万7千円、5.2%の増となっています。子育てのための施設等利用給付費負担金、国勢調査事務委託金及び都知事選挙委託金などの増額が主な要因です。

（14）繰入金

11億289万9千円を見込むもので、前年度比9億1,397万2千円、45.3%の減となっています。公共施設建設基金繰入金などの減額が主な要因です。

款	令和2年度	令和元年度	増減額	増減率
町 税	6,719,746	6,964,365	△ 244,619	△ 3.5
地 方 譲 与 税	85,641	77,871	7,770	10.0
利 子 割 交 付 金	5,800	6,300	△ 500	△ 7.9
配 当 割 交 付 金	30,300	32,200	△ 1,900	△ 5.9
株式等譲渡所得割交付金	16,700	20,600	△ 3,900	△ 18.9
法 人 事 業 税 交 付 金	29,700	0	29,700	皆増
地 方 消 費 税 交 付 金	839,300	645,200	194,100	30.1
自 動 車 取 得 税 交 付 金	3	21,901	△ 21,898	△ 100.0
環 境 性 能 割 交 付 金	20,400	0	20,400	皆増
国有提供施設等所在 市町村助成交付金等	815,166	771,525	43,641	5.7
地 方 特 例 交 付 金	34,900	34,900	0	0.0
地 方 交 付 税	1,000	1,000	0	0.0
交通安全対策特別交付金	6,500	8,000	△ 1,500	△ 18.8
分 担 金 及 び 負 担 金	44,366	110,552	△ 66,186	△ 59.9
使 用 料 及 び 手 数 料	193,019	190,697	2,322	1.2
国 庫 支 出 金	1,932,347	1,892,367	39,980	2.1
都 支 出 金	2,301,092	2,188,115	112,977	5.2
財 産 収 入	1,643	7,125	△ 5,482	△ 76.9
寄 附 金	5	5	0	0.0
繰 入 金	1,102,899	2,016,871	△ 913,972	△ 45.3
繰 越 金	120,000	120,000	0	0.0
諸 収 入	93,473	103,406	△ 9,933	△ 9.6
町 債	45,000	1,418,000	△ 1,373,000	△ 96.8
合 計	14,439,000	16,631,000	△ 2,192,000	△ 13.2

地方消費税交付金（社会保障財源化分）の充当状況

歳入

(単位：千円)

	予算額
地方消費税交付金	839,300
うち社会保障財源化分	447,900

歳出

(単位：千円)

	充当対象予算額	特定財源	差引充当対象額	充当額
国民健康保険特別会計繰出金	303,542	0	303,542	143,300
介護保険特別会計繰出金	357,080	6	357,074	170,200
後期高齢者医療特別会計繰出金	283,291	0	283,291	134,400
合計	943,913	6	943,907	447,900

都市計画税の充当状況

歳入

(単位：千円)

		予算額
都市計画税	現年課税分	561,491
都市計画税	滞納繰越分	3,760
合 計		565,251

歳出

(単位：千円)

		充当対象予算額	特定財源	差引充当対象額	充当額
都市計画税 対象事業	駅西土地地区画整理事業 特別会計繰出金	449,830	54,200	395,630	262,211
	街路事業費	945	0	945	626
	公債費 (うち街路事業費)	11,961	0	11,961	7,927
	下水道事業会計繰出金	444,329	0	444,329	294,487
合 計		907,065	54,200	852,865	565,251

4 歳出の状況（一般会計：主なもの）

令和2年度の主な普通建設事業及び第4次瑞穂町長期総合計画後期基本計画の基本目標別の
主な事業は、次のとおりです（予算計上額は千円単位の額です）。

(1) 主な普通建設事業（予算額1千万円以上の案件）		予算計上額（千円）
管 財 課	新庁舎建設工事	35,118
	新庁舎建設工事監理委託料	52,081
	新庁舎周辺道路整備工事	23,793
建 設 課	町道舗装工事	65,000
	町道改修工事（町道13号線ほか）	38,000
	道路用地取得（町道726号線ほか）	28,014
	地上物補償費（町道911号線ほか）	11,658
	橋りょう補修設計委託料	16,335
	交通安全施設設置工事（道路照明灯LED化含む）	63,178
地 域 課	防災行政無線デジタル化整備工事	203,000
子育て応援課	児童館等複合施設空気調和設備機能復旧工事	144,118
図 書 館	図書館改修工事設計委託料	37,708
	図書館改修工事監理委託料	11,010
	図書館改修工事	50,000

(2) 第4次瑞穂町長期総合計画後期基本計画の基本目標別の主な事業

(除(1)主な普通建設事業に掲載のもの)

予算計上額 (千円)

① 健康で元気なみずほ

住 民 課	出生祝い記念品 (継続)	1,000
	番号制度整備事業システム改修委託料 (新規)	12,296
	戸籍届書入力支援委託料 (新規)	864
福 祉 課	地域保健福祉計画策定委託料 (継続)	4,611
	障害福祉関係扶助費 (継続)	976,894
	障害福祉計画策定委託料 (新規)	3,443
	成年後見活用あんしん生活創造事業委託料 (継続)	9,079
子育て応援課	ふれあい運動会選手出演委託料 (新規)	176
	児童手当 (継続: 扶助費)	616,290
	医療費助成費 (継続: 乳幼児・義務教育就学児)	93,240
	学童保育クラブ運営委託料 (継続)	57,827
	非常通報装置機器取替委託料 (新規)	1,265
高齢者福祉課	ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業委託料 (継続)	317
	寄り合いハウスいこい運営経費 (継続)	1,611
	福祉バス運行事業費 (運行・運営委託: 継続)	27,690
	高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定支援業務委託料 (継続)	2,484
	介護予防・フレイル予防推進員配置事業委託料 (継続)	1,470
健 康 課	高齢者見守りシール事業委託料 (新規)	224
	予防接種等委託料 (継続)	47,758
	健康診査等委託料 (継続: 母子保健事業、健康増進事業)	85,996
	出産・子育て応援事業 (継続)	4,799
	子育てモバイルサービス委託料 (継続)	394
	骨髄移植ドナー奨励金 (継続)	210
	電気自動車 (新規: 小型車両)	1,010
学校教育課	ひとり親家庭支援乳がん検診無料受診事業 (継続)	256
	ひとり親家庭学校給食費補助金 (継続)	737

② 一人ひとりが輝くみずほ

子育て応援課	子育てのための施設等利用給付費負担金 (新規)	88,929
	私立幼稚園児保護者負担軽減補助金 (継続)	6,603
学 校 教 育 課	要保護及び準要保護児童生徒就学援助費 (継続)	31,332
	図書システム (更新)	5,294
	校務支援システム (新規)	107,713
	学校施設長寿命化計画策定業務委託料 (新規)	9,591

教育指導課	地域未来塾事業経費（新規）	6,288
	学校教育コンサルティング委託料（新規）	4,730
	学力調査実施委託料（継続）	1,217
社会教育課	青少年国際交流事業費（受入：隔年）	1,137
	スポーツイベント経費（新規）	547
	台風被害に係る中央体育館法面改修工事（新規）	7,150
図書館	耕心館指定管理者委託料（継続）	41,513
	郷土資料館指定管理者委託料（継続）	59,869
	図書館を使った調べる学習コンクール関係経費（継続）	72

③ 魅力ある温かいみずほ

企画課	MIZUHO 2020 記念事業関係経費（新規）	14,581
地域課	栗原町グラウンド防球ネット設置工事設計委託料（新規）	825
産業課	農業次世代人材投資事業費補助金（継続）	9,000
	都市農業活性化支援事業補助金（継続）	6,072
	農業振興計画改定委託料（更新）	4,730
	産業振興ビジョン及び工業振興計画改定委託料（更新）	7,502
	中小企業振興資金融資利子補給金（継続）	18,894

④ 安全・安心やさしいみずほ

企画課	業務継続計画改定支援業務委託料（更新）	4,668
地域課	地域防災計画改定等業務委託料（更新）	18,073
	耐震改修促進計画改定業務委託料（更新）	5,471
	特殊詐欺被害防止自動通話録音機（新規）	484
	防犯カメラ設置工事（継続）	3,352
	防犯灯設置工事（継続：LED化）	3,921
	防犯パトロール委託料（継続）	16,147
	消防資材運搬車（新規）	1,042
	気象観測装置借上料（継続）	2,772
環境課	飼い主のいない猫対策事業補助金（継続）	200
各課	電気自動車（更新・3台＋新規・小型自動車1台）	8,176

⑤ 快適で美しいみずほ

秘書広報課	多摩都市モノレール基金積立（継続）	100,029
	公共交通検討支援業務委託料（新規）	5,885
地域課	マンホールトイレ用備品（新規）	1,681
	住宅耐震診断費助成金（継続）	500
	住宅耐震改修費助成金（継続）	2,000
	簡易耐震改修費助成金（継続）	1,000
都市計画課	都市計画マスタープラン改定委託料（更新）	8,998

建設課 道路維持補修等委託料（継続） 69,209

⑥ 総合計画を推進するために

企画課 長期総合計画策定支援業務委託料（継続） 9,586
 秘書広報課 ホームページ運用保守委託料（継続） 6,336
 広報番組制作放送業務委託料（継続） 4,834
 管財課 ドライブレコーダー（継続：庁用車用） 127
 地域課 協働推進事業講師謝礼（継続） 55

(3) 水・緑と観光を繋ぐ回廊計画関連事業 予算計上額（千円）

建設課 町道8号線（計画ルート）舗装工事 15,960

一般会計歳出

（単位：千円、％）

款	令和2年度	令和元年度	増減額	増減率
議会費	170,392	173,481	△ 3,089	△ 1.8
総務費	2,194,441	4,867,263	△ 2,672,822	△ 54.9
民生費	5,690,402	5,281,107	409,295	7.8
衛生費	1,535,132	1,496,851	38,281	2.6
農林水産業費	82,166	64,763	17,403	26.9
商工費	83,703	77,748	5,955	7.7
土木費	1,805,670	2,121,999	△ 316,329	△ 14.9
消防費	783,614	707,587	76,027	10.7
教育費	1,751,000	1,479,843	271,157	18.3
公債費	314,113	331,671	△ 17,558	△ 5.3
諸支出金	2,840	2,840	0	0.0
予備費	25,527	25,847	△ 320	△ 1.2
合計	14,439,000	16,631,000	△ 2,192,000	△ 13.2